

なすしおぼら ボランティアセンター情報誌

令和5年1月20日号

「かやの実会」緑綬褒章に輝く



この度、令和4年秋の褒章で、紙芝居の読み聞かせボランティア「かやの実会」が、長年にわたり社会に奉仕する活動（ボランティア活動）に従事し、顕著な実績を挙げた人や団体に贈られる「緑綬褒章」を受賞しました。「かやの実会」は、西那須野図書館が完成したのを機に、昭和55年図書館ボランティアとして発足しました。以来活動を続け、現在は12名で活動しています。主に西那須野図書館で毎週日曜日の午後2時から紙芝居の上演を行うほか、イベントや地域での大型紙芝居の上演、那須塩原市立西小学校での読み聞かせは、20年以上にわたり続いています。また、オリジナルの大型紙芝居制作にも力を入れ、精力的に活動を続けてきました。

齋藤美奈会長は、「ボランティア活動を長く続ける秘訣は、無理なく1年1年活動すること。今後は、高校生など若い世代に紙芝居の読み聞かせを体験してもらい、この活動を繋げていきたい」と話しました。

おもちゃ Dr.長谷川の「那須おもちゃクリニック」 ～大切なおもちゃ直します～



令和4年9月から、健康長寿センター内ボランティアセンター（南郷屋5-163）で「那須おもちゃクリニック」がスタートしました。開設は、毎月第2水曜日の午前10時から正午まで、おもちゃを直すのは、^{はせがわみのる}長谷川 穰 さん。皆さんの大切なおもちゃを、修理して使えるようにしてあげたいという長年の思いから、このボランティア活動を初めました。壊れている部分について丁寧に話を聞き、お預かりをします。お返しするのは次回開設日ですが、相談に応じて開設日前にお返し可能です。

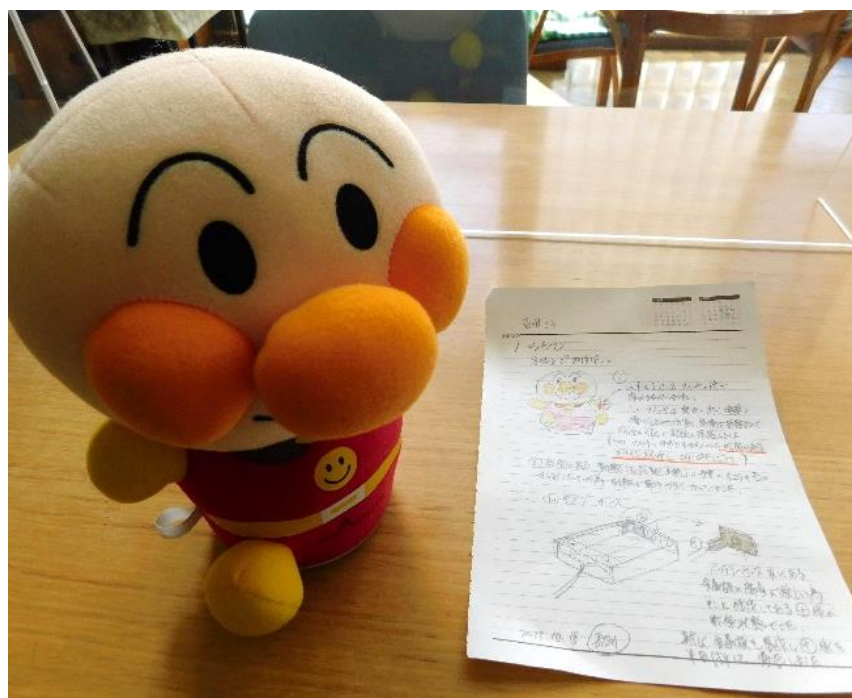
このクリニックは、特殊な部品を購入するなどの例外を除き、無料（ボランティア）です。



お返しする時は、ひとつひとつのおもちゃにカルテを付けています。利用した方からは、「使えないと諦めていたおもちゃが、また動く様になって嬉しい」、「子どもがとても大切にしていたおもちゃなので、喜ぶと思う」などの声を聞くことができ、皆さん笑顔で帰っていきます。ボランティアセンターでの開設は月に1度ですが、開設日に来られない方は、修理の受け取り日や場所等の相談に応じることも可能ですので、お気軽にボランティアセンター（☎0287-47-6700）までご連絡ください。このほか、西三島の子育てサロンやつどいの広場「ま〜る」、「ほっぺ」でも定期的に活動しています。



▲おもちゃ Dr.長谷川



▲修理を終えて無事退院するおもちゃ（右がカルテ）

開設日のお知らせ

2023年

2月 8日（水）

3月 8日（水）

**令和5年度(2023年4月～)は
第3木曜日に変更になります**

4月20日（木）

10月19日（木）

5月18日（木）

11月16日（木）

6月15日（木）

12月21日（木）

7月20日（木）

1月18日（木）

8月17日（木）

2月15日（木）

9月21日（木）

3月21日（木）

《場所》ボランティアセンター

《時間》10時～12時※予約不要

イベントで活躍するボランティア

道の駅「明治の森・黒磯」田園ウォーキング

11月5日（土）、道の駅「明治の森・黒磯」で田園ウォーキングが開催され、4の方がボランティアとして参加しました。

毎年大人気の恒例行事で、今回は市内外から70人の参加がありました。ボランティア活動は、会場準備に始まり、受付、コース誘導、案内などを行いました。ウォーキングの始まりには「いってらっしゃい」と元気に見送り、6kmのコースの安全を見守りました。また、ウォーキングから戻ってきた参加者へ「おかえりなさい」と声をかけ、終了後の楽しみのさつまいも掘りを案内しました。

コロナ禍で活動が減少する中でのボランティア活動だったので、参加した人は、「開催できて良かったね」「人も集まれて良かったね」「昔のように沢山のボランティア活動ができるようになると良いね」と笑顔で話していました。



▲受付の打合せ



▲戻った参加者をお出迎え



▲コースの誘導

2022秋のオペラコンサート



▲入場前の検温



▲受付で来場者をお出迎え



▲来場者を案内する会場係

11月27日（日）、くろいそオペラをつくる会主催の「2022秋のオペラコンサート」が、大正堂くろいそみるひいホールで開催されました。

この日は、那須塩原市高校生ボランティアグループ「とんぼの会」のメンバーを含む18人がボランティアとして参加し、会場係や消毒係、整列係、案内係を担当し、来場者を迎えました。久しぶりに顔を合わせるボランティア同士の交流や合間にはオペラを鑑賞したりと、充実した活動となりました。



来場者が車いすの介助方法などを体験



12月4日（日）、大正堂くろいそみるひいホールで開催された「男女共同参画フォーラム2022」の開演前イベントとして、「サポートみらい」の車いす体験・高齢者疑似体験がホール内のホワイエで行われました。「サポートみらい」は、主に市内の小中学校で「車いす体験」と「高齢者疑似体験」の講師として活動しているボランティア団体で、現在5人で活動しています。この日は、3人のメンバーが来場者を対象に体験説明を行いました。体験した方の中には、「介助のために車いすを押したことはあるが乗るのは初めて」という方や「車いすで自走する方法を教えてください」との質問もありました。



互いの活動を知る良い機会に



12月7日（水）、ボランティアセンターに登録している個人と団体を対象にボランティア交流会を開催しました。グループ交流と全体交流の時間を設けて話し合い活動を行いました。グループ交流では、自己紹介を兼ねてフリートークを行い、情報交換を行いました。様々な活動をする方が集まり、それぞれの意見が活発に飛び交う充実した時間になりました。

初めは緊張もあったかと思いますが、トーク終了の合図をお知らせすると、みなさん話し足りないという様子でした。

その後の全体交流では、各々の活動を発表し、質疑応答の時間を取りました。日頃の活動について思いを話してもらいましたが、発言の多くは「お世話になった社会への地域貢献」「困っている方へ笑顔や元気を届けるため」「自分たちも楽しみながらいきいきと活動していきたい」「人を繋げるのが得意」など、ボランティア活動への前向きなものばかりでした。



キャンドルの灯りに包まれ演奏 「虹っ子童謡合唱団」



【演奏曲目】

- ・ありがとうの花
- ・あわてんぼうのサンタクロース
- ・ジングルベル
- ・まっくらもりのうた
- ・星に願いを
- ・赤鼻のトナカイ
- ・サンタが街にやってくる



12月10日（土）、まちなか交流センターくるでで開催されたキャンドルナイトのステージで「虹っ子童謡合唱団（3世代合唱団）」の演奏が行われました。クリスマスソングを中心に7曲披露し、会場からは、演奏に合わせて手拍子が起こるほどの盛り上がりを見せました。最後は、アンコールに応え「ジングルベル」を演奏して来場者を喜ばせました。この日の演奏動画は、YouTube（<https://youtu.be/PeLObHnTCtl>）にアップされていますので、ぜひ検索してみてください。



▲YouTube
はこちら

「オレンジドアにしなす」クリスマスケーキ作り



12月20日（火）、「オレンジドアにしなす」恒例のクリスマスケーキ作りが、健康長寿センターで行われました。メンバーの皆さんが毎年楽しみにしている活動で、協力しながら、自由にケーキ作りを楽しみました。好きなようにクリームを塗ったり、フルーツを挟んだり、それぞれが思い思いにデコレーションし、1人1ホールのオリジナルの美味しいクリスマスケーキができました。この日は、新しいメンバーさんの参加もありました。



▲オレンジドア
については
こちら！！



スマホの便利な使い方などを紹介 眼の不自由な方の生活用具展示説明会

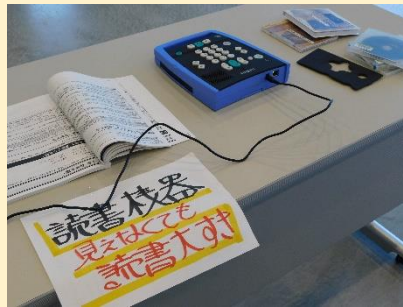


12月11日(日)、那須塩原市図書館「みるる」の1階ホールで、視覚障害者の読み書き支援などのサポートを行っている「アイサポート那須」と音訳ボランティア「のびる会」主催の「眼の不自由な方の生活用具展示説明会」が開かれました。

視覚障害者の日常生活をより円滑に行うための使いやすい様々な生活用具や読書のために開発されたデージー用の機器、点字図書などを展示し、来場者に手に取って試してもらったり、使い方を説明するなどしました。



▲様々な生活用具



▲読書機器



▲点字図書



▲簡単にできる糸通し



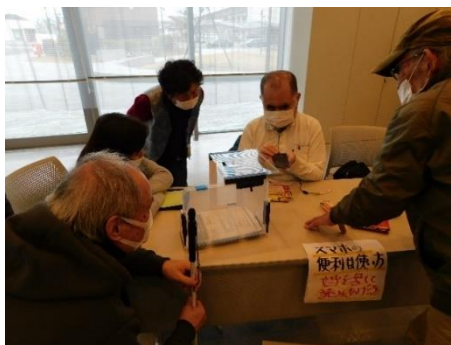
▲時計色々 (触読式、音声式)



▲調理グッズや音声電卓など

◆達人がスマホの便利な使い方を実演

スマホの便利な使い方として、書類などを写して音声で読み上げるアプリや視覚障害者と目の見えるボランティアがリアルタイムでビデオ通話を通じて、視覚的支援（洋服の色を合わせることから、電気が点いているかどうかの確認、探し物など）を提供するアプリなどを紹介し、実演しながら説明を行いました。このアプリを利用している達人は、「このアプリのボランティアが増えるといいですね」と話していました。初めてアプリを知った来場者は、熱心に説明を聞いていました。



▲ボランティアにビデオ通話で映っているものを聞いているところ





福祉体験学習 ボランティア養成講座



社会福祉協議会では、高齢者や体の不自由な人への理解を深めるため、市内の小中学校や地域などで車いすや高齢者体験用具を使った福祉体験学習を行っており、一緒に活動してくださるボランティアを養成します。

- 【日 時】 2月15日(水)・22日(水) 午前10時～正午(全2回)
- 【場 所】 健康長寿センター内ボランティアセンター(那須塩原市南郷屋 5-163)
- 【講 師】 サポートみらい 江連広土氏
- 【対 象】 市民 ※受講後、サポートみらいで活動してくださる方
- 【料 金】 無料
- 【定 員】 10人 ※定員になり次第締め切ります
- 【申込期間】 2月1日(水)～2月10日(金)
- 【申込方法】 ボランティアセンター窓口、電話、メール、
FAX のいずれかで、氏名・住所・連絡先
年齢を添えてお申し込みください。
- 【お申込み・お問い合わせ】

那須塩原市社会福祉協議会 ボランティアセンター本所
〒329-2705 那須塩原市南郷屋 5-163

TEL:0287-47-6700 FAX:0287-47-6690 メール:v.center@ns-shakyou.jp

**ボランティア
募集中**



▲サポートみらいのみなさん

子育てを応援したいと思っているみなさん、そして子育て真っ最中のみなさんへ

映画「ママをやめてもいいですか!？」上映会

大切に愛おしい。だからこそ、時々苦しい。
産後うつを乗り越えて、新たな命の誕生を迎えるママ。
母の産後うつによる自死と、その傷に向き合うママ。
わが子を抱きしめることができないママ…
子育てに奮闘する家族は、それぞれどんな答えを見つけ、
歩んでいくのでしょうか。

【日時・会場】

2月25日(土) 10:00～、13:30～

厚崎公民館和室

※お子様連れ大歓迎。和室でわいわいにぎやかに鑑賞の回。

2月26日(日) 13:20～

いきいきふれあいセンター多目的ホール

※階段席でゆっくり静かに鑑賞の回。

上映会終了後、感想等を分かち合うシェア会も予定しています。(参加自由。15:15～16:15)

【主催】 NPO 法人子育てほっとねっと(那須塩原市協働のまちづくり支援事業)

【お申込み・お問い合わせ】

TEL:090-9230-8755 メール:hotnet@tbz.t-com.ne.jp

※ お申し込みは、こちらのQRコードからできます。





新年のご挨拶



卯年の2023年がスタートしました。「卯」は穏やかなうさぎの様子から安全、温和の意味があります。また、うさぎのように跳ね上がるという意味があり、卯年は何かを開始するのに縁起がよく、希望があふれ、景気回復、好転するよい年になると言われています。コロナ禍での数年間から大きく「飛躍」し、私たちの生活が大きく「向上」する年になって欲しいものです。

今年一年が皆さまにとって**卯**(う) れしいことがたくさんありますよう心からお祈り申し上げます。今年もよろしくお願いいたします。(ボランティアセンター職員一同)

ご報告

皆さまからお預かりしました収集物を以下のとおりお届けいたしましたのでご報告いたします。

《空き缶のプルタブ》

【令和4年11月～12月分】

18.3kg

※市内の障害者福祉施設にお届けし、施設の活動に役立てられています。

ご協力ありがとうございました

【ボランティアセンター本所】



住 所：那須塩原市南郷屋5-163
健康長寿センター内
電 話：0287-47-6700
FAX：0287-47-6690
Eメール：v.center@ns-shakyou.jp

【ボランティアセンター黒磯】



住 所：那須塩原市桜町1-5
いきいきふれあいセンター内
電 話：0287-73-0073
FAX：0287-73-0073
Eメール：k.vcenter@ns-shakyou.jp

ボランティア活動実績

11月	イベント他	3件	26人	12月	イベント他	7件	26人
	傾聴	5件	5人		傾聴	4件	4人
	福祉体験	4件	17人		福祉体験	0件	0人
	合計	12件	48人		合計	11件	30人

ボランティアセンター登録数(12月31日現在)

団体	個人
104団体(非公開含む)	102人



発行：社会福祉法人那須塩原市社会福祉協議会
ボランティアセンター本所 TEL：0287-47-6700 FAX：0287-47-6690
〒329-2705 那須塩原市南郷屋5-163(健康長寿センター内)
Eメールアドレス：v.center@ns-shakyou.jp
ホームページアドレス(URL) <http://ns-shakyou.jp/>
★メール、FAX、お電話で皆さまの感想や情報をお寄せください。



【QRコード】



▲ボランティア
センター情報誌



▲那須塩原市社協
フェイスブック